令和3年度事業計画

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

1 概 況

東日本大震災から 10 年が経過し、新たなステージへの取り組みをスタートさせようとしていた真下、昨年から猛威を振るった新型コロナウィルス感染症の拡大による影響は、県産品の生産者や販売者に大きな打撃を与えた。

更に収束の見通しが未だに立っていないことから、事業者は様々な制約を強いられた中での営業活動を今後しばらく求められる状況となっている。

当協会においても、様々な事業の中止や縮小等により、当初の事業計画を大幅に変更せざるを 得ない状況となり、会員へのサービスを充分に果たせなかった1年となった。

令和3年度は、感染予防の徹底とテレワーク等の新たな働き方による職員の安全な労働環境を保ちつつ、財務基盤の立て直しを図るため、新たな県産品販売拡大事業を構築し、時代の変化に沿った県産品の販売拡大事業を推進していく。

具体的には、コロナ禍において益々市場が拡大している EC による物産販売を強化するため、協会独自の企業向け販売用 EC サイトの整備や外部 EC 事業者との協力関係を構築する。首都圏アンテナショップや物産展等の従来の事業も EC との連動を図ることで相乗効果を高め、より一層の販売拡大を図っていく。

また、延期されていた「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」、「全国豊かな海づくり大会」の開催も予定されていることから、全国からの来県者に県産品の紹介宣伝をするため、宮城県と連携を図りながら関連する事業に参画するなど、好機を活かした事業を推進していくものである。

2 公益目的事業

(1) 県産品情報発信・販路開拓事業

① 首都圏アンテナショップ「宮城ふるさとプラザ」の運営

東京池袋において、国内外に向けた宮城県産品や観光・イベント情報の受発信を行い、販路開拓とともに地場産業の育成及び活性化を図る。

- (イ) アンテナショップ機能(物産・観光)の整備
- (ロ) 首都圏消費者ニーズ等の把握と情報のフィードバック
- (ハ) 店舗内外における県産品の販売拡大の強化
- (二) 県内市町村、団体、生産者等の販売支援
- (ホ) 運営委員会、販売品目選定委員会の開催

② 県産品販路拡大サポート事業

宮城県の委託事業「県産品販路拡大フォローアップ販売力強化事業」の終了に伴い、協会の自主事業として宮城・東京・大阪に専門のスタッフを配置。県内事業者の営業活動をサポートし、商社的な役割を担っていく。

③ 県産品の展示事業

宮城県庁舎・仙台合同庁舎内等に展示し、広く紹介宣伝の場として活用する。

④ 県産品愛用運動の展開

令和3年度開催予定の「東京2020オリンピック・パラリンピック」、「全国豊かな海づくり大会」に訪れる全国からの来県者に対し、県産品の紹介宣伝を実施。

⑤ 伝統的工芸品の普及活動

伝統的工芸品のPR活動や販売機会を提供する等、普及に努める。

⑥ YouTube の活用による県産品情報発信

テレビ局との共同で「YouTube」番組を制作し、県産品の魅力をこれまでと異なる消費者 層に訴求していく。

⑦ 会報誌の作成事業

会報誌「みやぎ SUN」を作成し、会員へ向け活動報告及び情報を提供する。

⑧ 観光連動型県産品販路拡大及びインバウンド対策

観光資源としての地場産品を観光事業と連携を図りながら広く国内外に訴求して誘客を図る。コロナ禍で外国人の来日は当分望めないことから、外国語案内付きの県産品動画を配信することで、外国人に向けた PR 活動を継続的に実施していく。

(2) 生産者育成事業

① 優秀技能者に対する表彰事業

県産品の生産に従事する優秀な技能者を表彰し、技能水準の向上と勤務意欲の高揚並びに 後継者の育成を図る。

また、国及び県の卓越技能者表彰等への推薦も積極的に行っていく。

② 県産品販売促進講演会の開催

商品開発、販売促進、人材育成、経営施策等に役立つ講演会等を開催し、県内生産者・販売者等のスキルアップを図る。

③ 産地等育成支援事業

県内地域地場産業振興協議会・地区物産協会等が行う商品開発、デザイン開発、人材育成、 需要開拓等事業に対し補助金を交付するほか、産地との連携を図り事業をサポートする。

④ 会員間連携強化事業

各会員が持つ販路や技術、課題等の情報交換を行う機会を創出することで、新たな事業展開や商品開発等のサポートを行う。

3 収益目的事業

(1) 物産展事業(収益事業1)

① 宮城県の物産と観光展実行委員会への参画

宮城県の物産と観光展

- (イ) 横 浜 そごう横浜店 令和3年4月6日(水)~12日(火)
- (口) 東京東武池袋店令和3年7月1日(木)~6日(火)
- (ハ) 広 島 そごう広島店 令和3年11月(予定)
- (二) 名古屋 名鉄百貨店 令和4年1月(予定)

(ホ) 千 葉 そごう千葉店 令和4年3月(予定)

② 県内外百貨店等における物産展の開催・参画

- (イ) 事務局並びに各出張所における物産展(WEB 物産展含む)等の開催・参画
- (ロ) 各種開催イベントへの参画

(2) 販売事業(収益事業2)

① ECの新しい取り組み

(イ) 企業販売向け EC サイトの開設

従来実施してきた大手企業の社員販売会に代わって、企業内ネットワークを活用した バーチャル販売会を展開。既存の協会のECサイトと取り扱い商品が異なるため企業 販売向けのECサイトを新設する。

(ロ) EC モール内県産品ショップ運営への参画

仙台放送と共同運営を行っている地産地消市場「仙台いろは」の実店舗が3月で閉店し、販売業務をECモール内(ヤフー、楽天)のショップ販売に特化。今後、当協会が商品企画や商談等に参画し、自社サイトと連動させながらEC全体の売上拡大を図る。

(ハ) 既存 EC サイトの充実

令和2年度にリニューアルを行った自社ECサイトの掲載商品の充実を図る。

② 卸販売の強化

県産品販路拡大サポート事業が協会の独自事業になったことから、協会の持っている卸会 社等の取引口座を活用して取り引きの拡大を図る。

③ 法人向け営業の強化

法人の大口取引獲得に向け、相手に合わせた販売企画を提案するなど営業を強化。

(3) アンテナショップにおける飲食店事業(収益事業3)

宮城ふるさとプラザ内のイートインコーナーでの飲食物の提供並びに販売。

4 法人事業(事務局運営)

定時総会、理事会等の会議開催をはじめ、各委員会等が提案する事業の取りまとめ等事務局運営に関する事業を行う。

(1) 会員の加入促進

安定した組織運営を図るため、会員加入を働きかける。

(2) 会議の開催

総会、役員会等の開催。

令和3年度収支予算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

公益社団法人宮城県物産振興協会

(単位:円)

			(単位:円)
科 目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	11, 764, 000	11, 676, 000	88, 000
第1種会員会費収入	7, 044, 000	6, 996, 000	48, 000
第2種会員会費収入	3, 560, 000	3, 560, 000	0
第3種会員会費収入	1, 160, 000	1, 120, 000	40,000
事業収益	634, 980, 473	432, 932, 745	202, 047, 728
事業収益	1, 430, 473	1, 157, 745	272, 728
販売事業収益	602, 000, 000	411, 650, 000	190, 350, 000
物産展手数料収益	30, 500, 000	19, 500, 000	11, 000, 000
物產展参加料収益	, ,	625, 000	425, 000
	1, 050, 000		
受取補助金等	11, 970, 000	27, 820, 000	△ 15, 850, 000
受取委託金	11, 970, 000	27, 820, 000	\triangle 15, 850, 000
受取負担金	4, 040, 000	3, 310, 000	730, 000
分担金	700,000	700, 000	0
受取店舗管理負担金	3, 340, 000	2,610,000	730,000
雑収益	1, 527	10, 463, 255	\triangle 10, 461, 728
受取利息	100	10, 100, 200	0 10, 101, 120
維収益	1, 427	10, 463, 155	\triangle 10, 461, 728
経常収益計	662, 756, 000	486, 202, 000	176, 554, 000
(2) 経常費用			
事業費	655, 369, 055	515, 082, 689	140, 286, 366
役員報酬	3, 335, 850	2, 405, 850	930, 000
給料手当	88, 224, 100	93, 748, 966	\triangle 5, 524, 866
退職給付費用	3, 060, 256	3, 537, 829	\triangle 477, 573
福利厚生費	13, 568, 000	14, 429, 690	\triangle 411, 513 \triangle 861, 690
	, ,		151, 387, 000
位入 分对 4.4.60 #	485, 300, 000	333, 913, 000	
包装材料費	2, 080, 000	2, 253, 000	\triangle 173, 000
消耗品費	1, 498, 700	1, 547, 100	△ 48, 400
旅費交通費	1, 454, 000	2, 131, 250	\triangle 677, 250
光熱水費	4, 469, 000	4, 469, 000	0
借損料	1, 726, 000	1, 757, 000	△ 31,000
共益費	1, 100, 000	1, 050, 000	50,000
修繕費	300,000	400,000	△ 100, 000
香借料 「香香料			
	2, 004, 100	1, 881, 698	122, 402
印刷製本費	130, 000	130, 000	0
教育研修費	100, 000	100, 000	0
交際接待費	65, 000	65, 000	0
会議費	70,000	80,000	△ 10,000
通信運搬費	2, 985, 000	3, 692, 000	△ 707,000
車両維持費	105, 400	39,000	66, 400
減価償却費	2, 439, 161	3, 606, 012	\triangle 1, 166, 851
支払保険料		459, 400	0
	459, 400		· ·
保守料	1, 175, 300	1, 704, 780	△ 529, 480
警備費	549, 600	549, 600	0
清掃費	2, 953, 000	2, 953, 000	0
運営費	300, 000	590, 000	△ 290,000
販売促進費	2, 130, 000	3, 444, 000	△ 1,314,000
広告宣伝費	1, 703, 000	2, 053, 000	\triangle 350, 000
技能者表彰費	75, 000	2, 555, 555	75, 000
支払負担金	25, 210, 047	23, 951, 137	1, 258, 910
産地等育成強化費	300, 000	300, 000	1, 200, 910
		· ·	-
教育情報費	30,000	30, 000	0
調査研究費	20,000	20,000	0
報償費	832, 000	832, 000	0
支払手数料	5, 381, 212	5, 204, 242	176, 970
租税公課	201,000	180, 600	20, 400
支払利息	0	22, 000	\triangle 22,000
固定資産除却損	0	1, 516, 600	\triangle 1, 516, 600
世に 真 生 が み けっこう と	34, 929	35, 935	\triangle 1, 310, 000 \triangle 1, 006
世界 管理費			
	5, 696, 945	5, 839, 311	\triangle 142, 366
役員報酬	1, 111, 950	801, 950	310, 000
給料手当	2, 661, 000	3, 088, 134	\triangle 427, 134
退職給付費用	192, 357	293, 759	△ 101, 402
福利厚生費	695, 000	689, 810	5, 190
消耗品費	27, 900	47, 900	△ 20,000
旅費交通費	86,000	71, 750	14, 250
印刷製本費	153, 000	153, 000	14, 200
			0
交際接待費	110,000	110, 000	150.000
会議費	264, 000	112,000	152, 000
通信運搬費	87,000	87, 000	0

(単位:円)

			(単位:円)
科目	予算額	前年度予算額	増減
車両維持費	17,600	1,000	16, 600
支払保険料	15, 100	15, 100	0
保守料	21, 250	21, 250	0
清掃費	0	100, 000	△ 100,000
報償費	208, 000		0
支払手数料	32, 788	29, 758	3,030
租税公課	12,000	6, 900	5, 100
雑費	2,000		0
経常費用計	661, 066, 000	520, 922, 000	140, 144, 000
評価損益等調整前当期経常増減額	1, 690, 000	△ 34, 720, 000	36, 410, 000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1, 690, 000	△ 34, 720, 000	36, 410, 000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1, 690, 000	△ 34, 720, 000	36, 410, 000
法人税、住民税及び事業税	142,000	142, 000	0
当期一般正味財産増減額	1, 548, 000	△ 34, 862, 000	36, 410, 000
一般正味財産期首残高	△ 32, 663, 208	2, 198, 792	△ 34, 862, 000
一般正味財産期末残高	△ 31, 115, 208	△ 32, 663, 208	1, 548, 000
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 31, 115, 208	△ 32, 663, 208	1, 548, 000

収支予算書内訳表 令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

公益社団法人宮城県物産振興協会		令和 3	令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで	月31日まで				(単位:円)
	11 × 4 × 11 × 11 × 11 × 11 × 11 × 11 ×		収益事業	等会計		iii <	1 1 1 1 1	11
世	公益目的事業会計	収1 物産展	収2 物販事業	収3 飲食店事業	小計	法人会計	内部取引等消去	合計
1 一般正味財産増減の部 1. 種常均減の部 (1) 軽電均減の								
(2) 有证 2 年 少取免費 第 1 据 2 目 2 电 1 1	5,882,000	00	00	00	00	5,882,000		11,764,000
第2種の対象の 第2種の 第2種の 第2種の 第2種の 第2種の 第2種の 第2種の 第2種	1,780,000	000	000	000		1,780,000		3,560,000
第3種示員示質収入 事業収益 事業収益	400,000,000	32,980,473	122,000,000	80,000,000	234,980,473	000,080		1,160,000
事業収益 販売事業収益	400,000,000	1,430,473	122,000,000	80,000,000	1,430,473	0 0		1,430,473
物産展手数料収益物産展参加料収益	0	30,500,000 1,050,000	00	0 0	30,500,000	0 0		30,500,000
受取補助金等。	11,970,000	00	00	00	00	00		11,970,000
受取人的公司	3,410,000	315,000	315,000	0	630,000	000		4,040,000
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3,340,000	315,000	315,000	0	030,000	00		3,340,000
雑収益受取利息	1,527	0 0	00	00	00	00		1,527
雑切益	1,427		0	0	0	0		1,427
経常収益計(の) 20 20 30 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31	421,263,527	33,295,473	122,315,000	80,000,000	235,610,473	5,882,000		662,756,000
(2) 裕品資用 事業費	431,759,134	32,949,970	112,721,070	77,938,881	223,609,921	0		655,369,055
役員報酬	2,001,510	889,560	0 00 00	444,780	1,334,340	00		3,335,850
*************************************	1,534,842	10,595,500	3,003,500	3,402,000	25,001,000	00		3,060,256
福利厚生費什么	9,454,800	2,737,400	770,200	69 600 000	4,113,200	00		13,568,000
山への一番を見る。	2,000,000	00	80,000	000,000,60	80,000	00		2,080,000
消耗品對於基本	1,289,700	92,400	116,600	0 14 400	209,000	0 0		1,498,700
光彩大樹	4,469,000	000,000	0,00	0	0	00		4,469,000
借損料 共益費	1,161,141	255,309	202,570	106,980	564,859	00		1,726,000
多 等等 手	280,000	12,000	8,000	00	20,000	00		300,000
貞 育 科 印刷製本費	1,202,460	26,400	17,600	00	801,640	00		2,004,100
教育研修費	100,000	0 40 000	000 1	0	0 0 24	00		100,000
大部分古河大部分市河	20,000	20,000	0		20,000	00		70,000
通信連續費車可維持費	2,308,400	164,160 34,920	512,440	0 0	676,600	00		2,985,000
域価償却費十世紀総	2,228,876	163,122	47,163	0	210,285	0 0		2,439,161
人名尔莱季尔中	1,076,900	59,040	39,360	00	120,600	00		1,175,300
李 華東	549,600	00	00	00	00	00		549,600
通常教	80,000	220,000	0	0	220,000	0		300,000
販売促進費 広告官伝費	2,050,000	80,000	778,000	00	80,000	00		2,130,000
技能者表彰費士士をおる	75,000	0 0	0	0	0	00		75,000
文払負担金産地等育成強化費	13,050,236	8,636,364	0 0	3,523,447	12,159,811	00		25,210,047
教育情報費調香研究費	30,000	00	00	00	00	00		30,000
报: 1	624,000	104,000	104,000	0	208,000			832,000
文的十数件和统公課	154,000	27,400	19,600	13,104	47,000	00		201,1000
新 海 他由事	34,929	00	96	00	0	5.696.945		34,929
の会員報酬		0	000	• • •	0	1,111,950		1,111,950
給料中当	0	0	0	0	0	2,661,000		2,661,000

(単位:円) 公益社団法人宮城県物産振興協会

			収益事業等会計	乾等 会計				
皿	公益目的事業会計	収1 物産展	収2 物販事業	収3 飲食店事業	+를√\	法人会計	内部取引等消去	和
退職給付費用	0	0	0	0	0			192,357
福利厚生費	0	0	0	0	0			695,000
消耗品費	0	0	0	0	0			27,900
旅費交通費	0	0	0	0	0			86,000
印刷製本費	0	0	0	0	0			153,000
交際接待費	0	0	0	0	0			110,000
小議費	0	0	0	0	0			264,000
通信運搬費	0	0	0	0	0			87,000
車両維持費	0	0	0	0	0			17,600
支払保険料	0	0	0	0	0			15,100
保守参	0	0	0	0	0			21,250
報償費	0	0	0	0	0	208,000		208,000
支払手数料	0	0	0	0	0	32,788		32,788
租税公課	0	0	0	0	0	12,000		12,000
40000000000000000000000000000000000000	0	0	0	0	0	2,000		2,000
经常费用計	431.759.134	32.949.970	112.721.070	77.938.881	223.609.921	5.696.945		661.066.000
評価損益等調整前当期経常増減額	\triangle 10,495,607	345,503	9,593,930	2,061,119	12,000,552	185,055		1,690,000
	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	\triangle 10,495,607	345,503	9,593,930	2,061,119	12,000,552	185,055		1,690,000
2. 経常外増減の部								
(1) 瀚南外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	\triangle 10,495,607	345,503	9,593,930	2,061,119	12,000,552	185,055		1,690,000
他会計振替額	10,056,727	\triangle 59,071	\triangle 8,614,054	\triangle 1,383,602	\triangle 10,056,727	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	\triangle 438,880	286,432	979,876	677,517	1,943,825	185,055		1,690,000
法人税、住民税及び事業税	0	142,000	0	0	142,000	0		142,000
当期一般正味財産増減額	△ 438,880	144,432	979,876	677,517	1,801,825	185,055		1,548,000
一般正味財産期首残高	\triangle 92,451,090	39,310,806	14,383,060	9,370,262	63,064,128	∆ 3,276,246		△ 32,663,208
一般正味財産期末残高	△ 92,889,970	39,455,238	15,362,936	10,047,779	64,865,953	191,191		\triangle 31,115,208
11 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0		0